２０１５年度　公益社団法人　乙訓青年会議所　委員長方針

研修委員会　委員長　谷口　直満

現在、日本の景気は回復傾向にあると言われていますが、我々が生活をしている中ではなかなか実感する事が出来ていません。現状を踏まえて今後、更に今の日本を発展させる為に、我々青年会議所メンバーは、青年経済人として模範となる地域のリーダーになり活躍して、社会的責任を果たす事が必要です。また、経営者として地域に必要とされる人財になる為に資質の向上を図る事が必要です。

まず、我々青年会議所メンバーが模範となる地域のリーダーになる事によって、乙訓(まち)が活性化し、より魅力的なまちの創造に繋がります。その為には、青年経済人としてしっかりとした自己の確立をしなければなりません。そして自身の企業を存続発展させ、品位を持ち相手の気持ちに立って思いやりを持つ事で、周囲から信頼される人にならなければなりません。

本年度、研修委員会では、３回のオープン例会と研修事業を開催致します。３月例会では自己の確立をする為に自分自身を見つめ直し、努力を惜しまず何事にも諦めず情熱を持って行動する必要性を認識して頂き、目の前の課題に向き合い、立ち向かう強い心を身に付けて頂きます。そして、研修事業では、立ち振る舞いや礼儀作法を学び、落ち着いた態度や言葉遣い、周囲への気配りを積極的に行動出来る事を身に付けて頂き品位の向上に繋げて頂きます。７月例会では、自分自身の企業の存続と発展をさせて利潤を確保し企業基盤の確立を強化して頂きより地域から必要とされる人財へと成長し、一人ひとりの力を発揮して活気あふれる乙訓(まち)を目指し、より魅力的なまちの創造に繋げて頂きます。そして１１月例会では、仕事や私生活で関わり合いのある人達を大切にし、感謝の気持ちと相手を思いやる心を持ち、誠実さを持って行動する事を理解して頂き、関わり合いのある人との信頼関係を構築して良好な人間関係が築ける人になって頂きます。また、地域の未来を担う子供達を育てる為や、地域により貢献するまちづくり活動にも青少年育成委員会、地域力向上委員会との連携を図り参加協力致します。一人でも同じ志を持った同士を増やす為に、会員拡大活動に於いても魅力伝播委員会への連携と協力を、研修委員会メンバー全員で積極的に参加し１年間活動して参ります。

最後に、研修委員会では「人は財産」を常に念頭に置き、まずは委員会メンバー一人ひとりがお互いを思いやり、自己成長出来る委員会運営を心掛け活動して参ります。そして、自分自身が委員会のリーダーとして、常に努力を怠らず積極的な姿勢を持ち続け活動致します。その中で、一生懸命に楽しんで取り組み委員会が一致団結し、委員会メンバーが人財育成出来た時には、自らの会社を存続、発展させ続け、地域に貢献出来るまちを創造する為の一助となるよう全力で取り組んでいきます。全メンバーはもちろんの事、オープン例会に足を運んで頂く地域の皆様にも学びの多い１年になる様に委員会メンバーと共に一丸となり取り組んで参ります。